

患者の皆様へ

2023年5月1日

婦人科

現在、婦人科では、「中隔子宮に対する子宮形成術後の妊娠帰結に関する後方視的観察研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2009年1月から2022年12月までに当科で中隔子宮に対し手術を受けられた患者様の診療情報などを利用して頂きます。診療情報がこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「中隔子宮に対する子宮形成術後の妊娠帰結に関する後方視的観察研究」

2. 研究の意義・目的 「当科で中隔子宮に対する手術を受けた患者さんの背景、手術所見、術後経過、術後の妊娠の状況を解析し、今後の治療に役立てる」

3. 研究の方法

診療録に記載されている身長、体重、初経年齢、主訴、術前術後画像所見、手術記録、合併症、術後経過、摘出物病理組織学的所見を調べます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、個人が特定できないように氏名、診療録のID番号など個人識別情報を削除して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院婦人科、千葉大学大学院医学研究院生殖医学

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院婦人科・周産期母性科

教授 甲賀かをり 043(222)7171 内線6611

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。